



第 20 号

R1. 12. 9

文責 倉迫

建学 144 年

校内人権旬間②

11月29日(金)から始まった校内人権旬間。授業参観では、年間計画に沿った各学年の人権学習を参観していただきました。今回は、(1)教材名(2)ねらいや学習内容(3)子どもたちの反応等を載せます。前号の続きです。

【3年生】

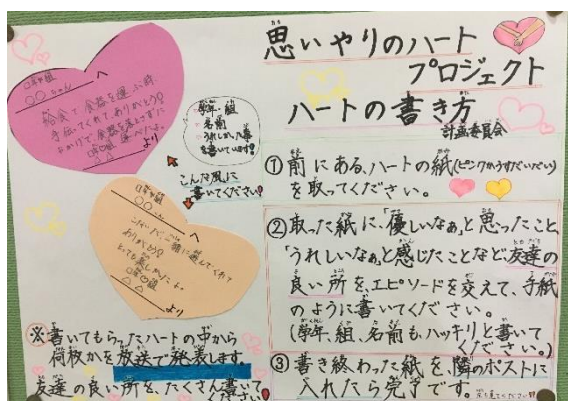
- (1) ロボットハートンのぎもん (男女共同参画学習のDVD)
- (2) ロボットハートンの「男の子、女の子って何？」という疑問に答えるところから学習がスタート。「男の子だから、女の子だから」という社会や家庭で起こるいくつかの既成概念を場面ごとに考えていくことで、男女がお互いに協力することの大切さを学んだ。また、性別で分けるのではなく、その人の興味や関心に基づいて仕事を選んだりすることが大切だという態度を育てる学習を行った。
- (3) ○男の子と女の子で、できそうにないことも、力を合わせて乗り切ろうと思いました。
○前は、花屋さんとか男の人ほしなと思っていただけ、動画を見て男の人もあるんだなと思いました。
○女の子と男の子と大切な仲間同士、仲良くして生きていきたいです。
○男だから、女だからと決めつけないで仲良くする。男の子も女の子も一緒に遊べばいいと思います。
○家族にやさしくいていきたいと思いました。いっぱいお友達と仲良くしていきたいと思いました。
○男の子の仕事、女の子の仕事って決めつけないようにしたい。
○男女で協力できることは、協力してやっていきたい。家の仕事も手伝っていきたい。
○男、女には違いがいっぱいあると思ったけど、体の違い以外はないことがわかりました。
○将来のために、家事を手伝ってできるようになりたいです。

【4年生】

- (1) 情報モラルについて考えよう
- (2) ①アンケートで実態調査（SNS）
 - ②ネットで知り合った人に写真を送るか考える
 - ③NHK動画「スマホ リアル ストーリー」（写真を送ったら）を視聴し「おかしいところ」などを考え話し合う。
 - ④ 振り返り 学んだこと
- (3) ○写真を送るということが、こんなことになるなんて怖い。
 - 勝手に送るとか加工するなどしてはならない。
 - 拡散されるところがこわい。
 - こんなに広まるなんて知らなかった。
 - 使い方を考えていきたい。

【5年生】

- (1) すれちがい
 - (2) 自分の思いや考えを主張することばかりになり、思いがすれちがってしまったよし子とえり子の行動や考えに寄り添い、友だちとの関わりの中で、お互いに思いを尊重し理解を深めることで、深まりと広がりのある人間関係を築くことを学ぶ。
 - (3) ○相手にもいろいろな事情があることもあるから、しっかりと話を聞くことから始めたい。
 - 友だちと関わる中で、相手の気持ちを考えることはもちろん、自分自身にも心に余裕を持ちたいと思う。
 - 今日の学習は、大人になっても大事になると思うから、私も相手の気持ちを考えて、器の大きい人になりたいと思う。
 - 自分のことばかりでなく、相手の立場を理解できるようになりたい。
- ※5年生は、3学期に水俣病について学習します。



「思いやりのハートプロジェクト」
進行中